

高校生大討論会

～大人でも子どもでもない私たちにできること～

定員
100人
参加無料

見学者定員
50人

日時 ▶ 2022年8月27日(土) 午後1時30分～5時(開場は午後1時)

会場 ▶ 山陽新聞社9階大会議室とさん太ホール(岡山市北区柳町2-1-1)

山陽新聞社は1879年に朝刊を創刊してから、今年8月21日付紙面で紙齢(通算の発行号数)が5万号になるのを記念し、岡山県内の高校生による討論会を開催いたします。

どのように持続可能な未来を築くか。地域循環型の共生社会にするにはどうしたらよいか。2050年に社会で「中核」を担う若者たちに地域活性化やジェンダー、教育、環境などのテーマで自由に議論し、発表してもらいます。岡山県内の高校生有志27人で実行委員会を立ち上げ、テーマや運営方法などを話し合っています。

定員は100人。参加は無料です。山陽新聞社の下記サイトにある専用申し込みフォームにお名前と年齢、学校名、学年、関心のあるテーマ、携帯電話番号、メールアドレスを入力してお申し込みください。メール

(kokoto@sanyonews.jp)でも受け付けています。

<https://c.sanyonews.jp/release/2022/08/20220805050000.html>

教員や保護者ら、見学を希望される方も、同サイトの専用フォームからお申し込みください。見学者の定員は50人です。



コーディネーター(順不同)

室 貴由輝 氏 岡山県教育庁高校教育課高校魅力化推進室長

むろ・たかゆき 1966年倉敷市生まれ。2000年に矢掛商業高校で環境教育を始める。10年、学校と地域をつなぐ新しい地域学として、「やかげ学」の開設に携わり、「やかげ小中高こども連合(YKG60)」を設立し、異年齢の子どもたちによる地域活動を支援する。19年に岡山県教育委員会へ。高校の特色づくり、学校と地域との連携、協働を推進している。2021年4月から現職。



石原 達也 氏 岡山 NPO センター代表理事

いしはら・たつや 1977年岡山市生まれ。鳥取大農学部在籍中にNPO法人を設立。2005年岡山NPOセンター事務局長、18年から現職。同年からNPO/NGOによるSDGsネットワークおかやま会長。NPOの設立や経営、社会課題解決などを支援する。PS瀬戸内株式会社社長、一般社団法人北長瀬エリアマネジメント代表理事なども務める。



岡山 一郎 氏 山陽新聞社論説主幹

おかやま・いちろう 1960年岡山市生まれ。慶応大学法学部卒。83年、山陽新聞社に入社し、社会部、津山支社、東京支社などの記者として取材活動。政治部副部長、論説委員、東京支社編集部長、政治部長、論説委員会副主幹、編集委員室長などを経て2022年2月から現職。

